



だんだんと涼しくなり、秋が感じられる季節となりました。

季節の変わり目は体調を崩しやすいと言われていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。地域包括支援センターみどりでは、住み慣れた地域で皆さまが安心して、その方らしい生活を続けていけるよう、主任ケアマネージャー、看護師、社会福祉士が様々な相談に応じます。「どこに相談すれば良いのだろう…？」といったことも、まずはご相談ください。

🍁 新入職員のご紹介 🍁

10月より『福祉相談室みどり』に新しい職員が加わり、包括支援センターと合わせて職員4名体制となりました。地域の皆さまからの相談に応じながら、より暮らしやすい地域づくりにご協力したいと考えております。



はじめまして。10月11日より福祉相談室みどりに相談員として入職しました、尾形篤志と申します。

地域の身近な相談窓口として、地域の皆さまの「こんなことを相談してもいいのかな?」「ひとりで困ってしまった…」など、困りごとがあるときに、お話を伺い、一緒に考えます。

相談内容に応じては適切な相談支援機関への引継ぎや連絡調整も行います。これから、どうぞよろしくお願いたします!

11月30日は人生会議の日です

人生の終わりをあなたはどのように迎え、過ごしたいですか?

Adovance(あらかじめ)Care(世話、介護等)Planning(計画する)=ACP:人生会議

誰もが迎える命の危険がせまる時に備え、自分が受ける医療やケアについて周囲の人たちと話し合い、共有しておきましょう。人の気持ちはその時の身体の状態により変化します。話し合いはその都度、何度も行うことがとても重要です。

包括みどりでは今後も「終活」や「エンディングノート」の啓発に取り組んでまいります。

【厚生労働省 HP「人生会議」してみませんか】https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html

*平成30年11月30日(いい看取り・看取られ)厚生労働省から発信されました。



鶴嶺西地区地域包括支援センターみどり

【場所】 鶴嶺西コミュニティセンター内 2階 【電話】 84-0775

【時間】 8:30~17:00